

## 「杉山龍丸」研究について

宮原 豊 (9組)

「昭和」で40年、「平成」で30年生きて現在70歳、「令和」は余禄のようなものです。仏縁か、4～5年前に知り合った杉山満丸氏はインド人から「グリーンファーマー」と称される杉山龍丸の子息です。杉山龍丸は偉大な業績を残したにも拘わらず、日本ではあまり知られないまま歴史の波間に消えてしまっています。龍丸は65歳で病に倒れ、68歳で永眠したため、私は既にその年齢を上回ってしまいました。

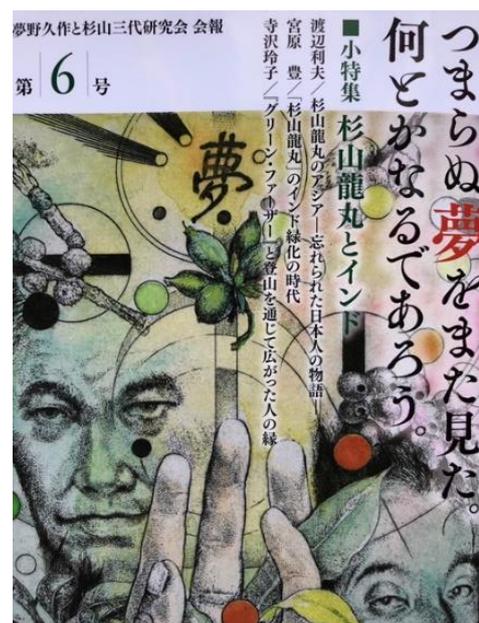


「インドの砂漠緑化に尽力した杉山龍丸」を、次世代の日印関係史や砂漠緑化・環境問題の研究者に正統な研究テーマのひとつであると認識してもらうために、子息・満丸氏の協力を得て史資料の発掘・分類に努め、歴史の解明に取り組むことが、「余禄の人生」の過ごし方のひとつとなりそうです。

昨年の3月に東京で開催された「夢野久作と杉山三代研究会」で報告したものが研究会会報「民ヲ親(おや)ニス」第6号に掲載されました。杉山龍丸の不思議な縁に導かれて、30年前からご縁のあった拓殖大学元総長の渡辺利夫先生（現在は学事顧問）と再会し、渡辺先生の発表文に並んで掲載されましたことは大変光栄なことであります。写真は第6号の表紙です。

今年3月に東京で第7回研究会が開催され、そこで昨年に続き発表の時間をいただき、「杉山龍丸とモラルジー・デサイ首相」と言うタイトルで、龍丸と第6代インド首相デサイとの交友関係について発表しました。現在、執筆している報告は次の研究会報（第7号）に掲載される予定です。

杉山龍丸の父は怪奇推理小説「ドグラ・マグラ」で知られる小説家・夢野久作、祖父は明治時代の政界の黒幕・杉山茂丸です。YouTube 「印度の砂漠を緑に変えたグリーンファーマー杉山龍丸」



<https://www.youtube.com/watch?v=IP5Tjt4hyd0> をご覧ください。

杉山龍丸については、2018年4月25日に上田高校65期HPに論文をアップしておりますので、ご参照ください。

(2019年4月15日記)

書名：「夢野久作と杉山三代研究会」会報

「民ヲ親（おや）ニス」第6号

価格：2,000円＋税

発行：2019年4月30日

発行所：「夢野久作と杉山三代研究会」事務局

販売店：不知火書房 福岡市中央区桜坂3-12-78

電話：092-781-6962、FAX：092-791-7161

(アマゾン不可、注文は書店か上記に直接)